# 第6回 QQCQ サロン

1月20日(木) 17:00-18:30

※今回は「来場」か「オンライン」か選べます

場所:BAG-Brillia Art Gallery-

東京都中央区京橋3丁目6-18 (東京建物京橋ビル1階)

※ZOOMでのオンライン参加も可能です

株式会社へラルボニーは、福祉を起点に新たな文化を 創ることを目指す福祉実験ユニットです。日本全国の障 害のある作家とライセンス契約を結び、アート作品を 様々なモノ・コト・バショに展開することで「障害」という 言葉が持つイメージの変容に取り組んでいます。彼ら が作り出す様相について話を伺います。

モデレーター: 遠藤貴弘(大成建設)

### 異彩のアートがつくる モノ・コト・バショのあらたな様相

















### 松田崇弥(写真左)

株式会社ヘラルボニー代表取締役社長

代表取締役社長。小山薫堂が率いる企画会社オレンジ・アンド・パートナーズ、ブランナーを経て独立。4歳上の兄・翔太が小学校時代に記していた謎の言葉「ヘラルボニー」を社名に、双子の松田文登と共にヘラルボニーを設立。異彩を、放て。をミッションに掲げる福祉実験ユニットを通じて、福祉領域のアップデートに挑む。ヘラルボニーのクリエイティブを統括。東京都在住。双子の弟。日本を変える30歳未満の30人「Forbes 30 UNDER 30 JAPAN」受賞。

### 松田文登 (写真右)

株式会社ヘラルボニー代表取締役副社長

代表取締役副社長。ゼネコン会社で被災地の再建に従事、その後、双子の松田崇災と共にヘラルボニーを設立。4歳上の兄・翔太が小学校時代に記していた謎の言葉「ヘラルボニー」を社名に、福祉領域のアップデートに挑む。ヘラルボニーの営業を統括。岩手在住。双子の兄。日本を変える30歳未満の30人「Forbes 30 UNDER 30 JAPAN」受賞。

## 第6回 〇〇〇〇 サロン

日時

2022年1月20日(木) 17:00 ~ 18:30

※今回は「来場」か「オンライン」か選べます

場所: BAG-Brillia Art Gallery- (案内図: 右) 東京都中央区京橋 3 丁目6-18 (東京建物京橋ビル1階)

※ZOOMでのオンライン参加も可能です

定員・会費・申込方法

定員 : 現地参加定員15名 オンライン参加定員100名

会費 :無料

申込方法:参加を希望される方は下記のURLまたはaacaのHPか

ら申し込み手続きを行ってください。スマートフォンを利用される場合は、下記QRコードを読み取ることで申し込み用のWebページにアクセスできます。 紙面による申し込みを希望される方は下記のお問い

合わせ先までご連絡ください。

【申し込みURL】 https://aacasalon6.peatix.com



申込用ORコード

#### 【申し込み手順】

上記Webページにアクセスし、「チケットを申し込む」ボタンから氏名・メールアドレスを入力し、お申し込みください。

※「現地会場への来場」か「オンライン参加」を上記webページから選択してください。

- オンライン参加を選択の場合、peatixページから ZOOMのURLのご案内をします。
- 出欠確認のため、参加にあたって入力する名前は申 込者と同じ名前としてください。(氏名表記はフル ネームでお願いいたします。例:山田太郎もしくは Taro Yamadaなど)
- オンライン参加時、特に発言をする場合を除き、 マイクはミュートにしておいてください。
- 講演会の内容は記録する予定になっています。発言されるにあたっては、そのことをお含みおきください。
- 講演会の録音・録画はご遠慮ください。

主催・お問い合わせ

(一社)日本建築美術工芸協会

事務局 TEL : 03-3457-7998 Email: simpo@aacajp.com



東京メトロ銀座線「京橋」駅徒歩1分/都営浅草線「宝町」駅徒歩2分東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅徒歩3分/東京メトロ丸ノ内線・日比谷線「銀座」駅徒歩7分/JR各線「東京」駅徒歩9分

